

Trimble 3B/3D クイックスタートガイド

本ガイドでは、Trimble® 3B/3D ハンドヘルドのご使用を開始するにあたってのおおまかな手順をご説明します。

ハンドヘルドの機能や操作方法についてのさらに詳しい説明は、

www.trimble.com より『Trimble 3B/3D User Guide』をご参照ください。

リリース通知などの最新情報につきましては、以下にアクセスして下さい:

Trimble 3B ハンドヘルド:

www.trimble.com/mappingGIS/juno3b.aspx

Trimble 3D ハンドヘルド:

www.trimble.com/mappingGIS/juno3d.aspx



1



Trimble 3B/3D ハンドヘルドの各部の名称



2



3

バッテリーの充電

Trimble 3B/3D ハンドヘルドには充電式リチウムイオンバッテリーが同梱されています。AC 電源アダプタまたは国際規格アダプタセットを使ってハンドヘルド内部のバッテリーを充電します。

バッテリーは初めてご使用になる前に、4 時間以上充電して下さい。バッテリーを 6 ヶ月間以上使用しなかった場合も、使用する前に充電して下さい。

警告 - 安全に関する情報につきましては、「Trimble 3B/3D ユーザガイド」の「安全」に関する項をご参照下さい。

ヒント - 使用時以外は Bluetooth や Wi-Fi 無線機をオフにしたり、内蔵 GPS 受信機の接続を切るとバッテリーが長持ちします。

バッテリーの挿入

背面のバッテリー部のふたを取り外します。

バッテリーのラベル面を上にして左側から斜めに入れます。バッテリーが平らになり、所定の位置に納まるとカチッと音がします。



4

ハンドヘルドを初めてご使用になる場合

電源キーを押して、ハンドヘルドを起動します。

初めてハンドヘルドの電源を入れた際は、まず Windows® Embedded Handheld オペレーティングシステムの表示言語を選択して下さい。

注意 - 言語を選択できるのは一度だけです。本体で使用する言語を変更するには、本体を Trimble サービスプロバイダに返品する必要があります。

本体で使用する言語を選択するには:

- 画面に表示されている通りのボタンを使用して上下にスクロールし、Enter を押して使用言語を選択します。
- 確認画面が表示されます:
 - 別の言語を選択するには、Enter キー (右のソフトキー) を押して前の画面に戻り、ステップ 1 を繰り返します。
 - 選択した言語を使用するには以下の手順で確定します:
 - Up (カメラボタン) を押し、Enter キー (右のソフトキー) を押して選択を確定します。
 - Down キー (スタートボタン) を 2 回押して、[次へ] ボタンを選択します。
 - Enter キー (右のソフトキー) を押して、選択した言語をハンドヘルドにインストールします。

選択した言語がインストールされると、本体は再起動します。

画面に表示される説明に従い、スタイラスペンを使用して画面をタップし、タッチパネルを調整します。

5

画面の操作方法

スタイラスまたは指先を使って、タッチパネル画面を操作します。

- スクリーンを一度タップすると、アイテムを開いたり、オプションを選択することができます。
- 任意のアイテムをタップ&ホールドすると、利用できる操作がポップアップメニューで表示されますので、実行したい操作をタップします。
- 画面をフリックまたはスワイプすると、リストやメニューをスクロール検索できます。

- テキストを入力するには、テキスト入力パネルを使用します。

ヒント - 特殊文字を入力するには、画面上のキーボードで [123] をタップすると、さらに様々な数字や記号を表示できます。通常のキーボードに戻るには、[123] を再度タップします。

電源メニューの使用

電源メニューにアクセスするには、ハンドヘルドの動作中に電源キーを押して長押しします。

電源メニューの便利な使い方:

- バッテリーの残り時間の表示
- 電源およびバックライト設定へのアクセス
- ハンドヘルドのソフトリセットまたは電源オフ
- 全画面モードで実行中のアプリケーションからスタートメニューへのアクセス

6

日付とタイムゾーンの設定

1. Today (ホーム) 画面で時刻をタップします。時計とアラーム画面が表示されます。
2. 時刻をタップし、使用するタイムゾーンを選択します。
3. 日付矢印をタップし、カレンダーから正しい日付を選びます。
4. 時刻フィールドで、時間をタップし、矢印を使って時間を設定します。それから分をタップし、矢印を使って分を設定します。
5. OK をタップします。

PC への接続

ファイルをハンドヘルドに転送したり、ハンドヘルドにソフトウェアをインストールしたりするには、ハンドヘルドを PC に接続して下さい。PC のオペレーティングシステムにより、以下の接続ソフトウェアを使用します:

- Windows 7、または Windows Vista® の場合は、Windows Mobile Device Center (WMDC)
- Windows® XP の場合は、Microsoft® ActiveSync®

メモ – Windows Mobile Device Center や ActiveSync は、ハンドヘルドを接続する前に必ずコンピュータにインストールして下さい。

Windows Mobile Device Center や ActiveSync は、www.microsoft.com の Microsoft Downloads Center からダウンロードできます。

7

GPS への接続

GPS データを収集するには、GPS フィールドソフトウェアをハンドヘルドにインストールし、必要に応じてソフトウェアを設定して内蔵 GPS 受信機に接続します。

ソフトウェア	詳細
TerraSync™	設定は不要です。自動的に COM4 で GPS 受信機に接続します。
GPS Controller	
GPSCorrect™ 拡張付き ArcPad	Trimble GPSCorrect 拡張機能は自動的に ArcPad ソフトウェアを設定し、COM4 で GPS 受信機を使用するようにします。 GPS に接続するには、GPS ボタンをタップし、Yes をタップします。
ArcPad GPSCorrect 拡張なし	ArcPad では、GPS ボタンのドロップダウンメニューをタップし、GPS 優先設定を選択します。GPS タブをタップします。 プロトコルフィールドで、NMEA0183 を選択し、それから COM4 をポートフィールドから選択します。OK をタップします。 GPS に接続するには、GPS ボタンをタップし、Yes をタップします。
NMEA アプリケーション	COM4 で GPS に接続するように設定し、接続、または GPS 作動コマンドを使用します。

10

SIM カード / メモリカードの挿入

Trimble 3D ハンドヘルドでモデムを使用するには、SIM カードを挿入する必要があります。Trimble 3B と Trimble 3D ハンドヘルドで使用できるのは、microSD カード、および microSDHC メモリカードです。SIM カードとメモリカードのスロットはバッテリーの下にあります。SIM カードまたはメモリカードを挿入するには:

1. ハンドヘルドの電源を切ります。
2. 屋内の塵や埃がない面にハンドヘルドを伏せて置きます。
3. バッテリー部のふたを取り外し、バッテリーを取り出します。
4. SIM カードを SIM カードスロットに入れます。この時金色の接触面を下向きにします。microSD / microSDHC カードをメモリカードスロットに挿入します (アプリケーションで、名前をつけて保存するオプションを選ぶと、メモリカードが使用可能な保存先のリストに表示されます)。

メモ – メモリカードを取り外す可能性がある場合は、必要なデータやアプリケーションをカードに保存しないで下さい。メモリカードに保存されたデータは、カードがハンドヘルドに挿入されている時しか使用できません。

モデム接続の設定

Trimble 3D ハンドヘルドでモデムを使用するには、モデム接続の設定を行なって下さい。

1. 上記の通りに SIM カードを挿入します。
2. ハンドヘルドの電源を入れます。SIM カードが自動的に検出されます。SIM カードの発行会社の説明に従って接続設定を行ないます。

8

トラブルシューティング

ハンドヘルドの画面に何も映らない場合は以下のいずれかを試して下さい:

- スタイラスでスクリーンをタップするか、任意のキーを押してバックライトをつけます。
- 電源キーを押して、ハンドヘルドを起動します。

ハンドヘルドがスタイラスに反応しない場合、またはキーパッドボタンに反応しない場合は、リセットして下さい。まずソフトリセットを試みます。ハンドヘルドが応答しない場合は、ハードリセットを実行します。

ソフトリセットの実行

ソフトリセットの実行後もデータと各設定は保持されます。ソフトリセットを実行するには、スタイラスの先を使って軽くリセットボタンを押します。

ハードリセットの実行

メモ – 未保存のデータはハードリセット後にすべて失われます。ハードリセットは、ソフトリセットを実行しても問題が解決しなかったときに限り、実行して下さい。

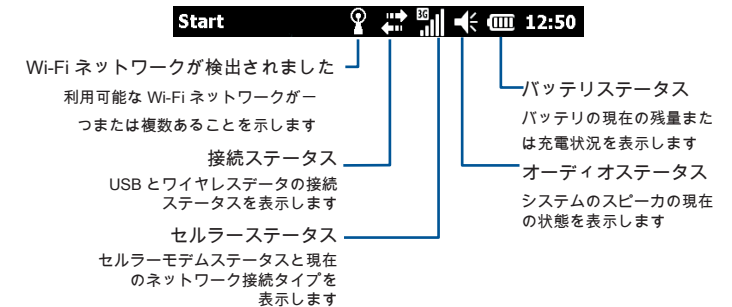
ハードリセットを実行するには、電源ボタンを長押しし、それからスタイラスの先を使って軽くリセットボタンを押します。

11

ヒント: 携帯電話会社によっては、カスタムユーザ名、パスワード、またはその他の設定が必要になる場合があります。接続する際に必要な設定は、携帯電話会社にお問い合わせ下さい。

タイトルバーのステータス表示

ステータスインジケータは画面上のタイトルバーに表示されます。



9

ハンドヘルドの使用とお手入れ方法

Trimble 3B/3D ハンドヘルドは IP54 に準拠した堅牢なデバイスですが、ハンドヘルドの操作時には十分な注意を払って下さい。ハンドヘルドの使用時には:

- 外面に塵や埃がつかないようにして下さい。
- タッチパネルは指や付属のスタイラスペンで操作し、強く押しすぎたり、とがった物やざらざらした物でさわったりして傷つけることがないようにして下さい。付属のスクリーンプロテクタを使用すると、傷から保護することができます。
- アンテナポート、USB、電源コネクタには、保護カバーとふたを適切に取り付けるようにし、塵や埃、水気の浸入、静電気の放電から保護して下さい。
- ハンドヘルドを極端な気温から保護して下さい。例えば、ハンドヘルドを車のダッシュボードに長時間置いたままにしないで下さい。
- ハンドヘルドを清掃するには、清潔で乾いた布で拭きます。ハンドヘルドを水に浸けないで下さい。

Trimble Navigation Limited
10355 Westmoor Drive
Suite #100
Westminster, CO 80021
USA
www.trimble.com

Trimble 3B/3D (型号 TNJ31 と TNJ32)

© 2012. Trimble Navigation Limited. 版權所有。本製品は、アメリカ合衆国ならびに国際的な著作権法、商標法、および特許法によって保護されています。詳細は Trimble 3B/3D ユーザガイドの「法定通知」の項に述べられている通りです。改訂版 A

12